

愛正会記念茨城福祉医療センター「チェリタン」
 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		物品の配置を工夫しながら対応しております。
	2 職員の配置数は適切か	○			配置基準を満たしております。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーに対応しております。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			前年度の反省を踏まえ、目標の設定と振り返りに努めました。
	5 保護者からのモニタリング等で聞き取りを行い、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に、もしくは必要に応じてモニタリング等実施しております。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善を業務改善につなげているか			○	今後外部の評価導入を検討していきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修の推進、情報提供を行うとともに、勤務の調整等に配慮し、研修に参加し易い環境設定行っています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	○			十分に聞き取りを行い、計画の作成に反映できるように努めています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	特に定められたツールはなく、今後導入を検討していきます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合い、立案しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		色々な活動を提供できるように研修等行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか		○		休日、長期休暇の活動の設定をよりきめ細やかにできる様に検討していきます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動・個別活動を設け、それぞれに対応しております。
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼で当日の支援内容や服薬、医療ケア等の共通確認をしております。

愛正会記念茨城福祉医療センター「チェリタン」
 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援後に担当者が支援内容を記録を行い、職員間で支援が統一できるように対応しています。また、カンファレンスを行い、支援方法の検討、確認等行っています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日個別の記録を残し、支援計画の修正や支援方法の検討に使用しています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的、もしくは必要に応じてモニタリングを実施し、評価と修正を行っています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドライン総則に基づき、各々のニーズに合わせた支援を目指しています。
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者を通して確認する他に、直接学校と連絡を取りながら、適切な支援ができるようにしています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			契約時に、利用が可能か並びに医療ケアや緊急時の対応について指示書を提出して頂き活用しています。
	23 学校や他機関、他事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			学校や他事業所との連絡を密にするようにし、情報共有に努めています。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		事業所等から要望があれば、保護者に了承を得て情報提供します。
	25 子育て支援センターや専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			当センターリハビリ科と連携し、必要に応じて助言を受けています。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		近隣施設との交流は今後の課題とさせていただきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会に参加し情報の共有をしています。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			モニタリング時に加え、送迎時に保護者との会話を大切にしております。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		療育や医療的ケアの相談があれば対応させて頂いております。	

愛正会記念茨城福祉医療センター「チェリタン」
 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30 運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に重要事項説明書に沿って説明させていただいております。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		相談があれば助言させていただき、必要があれば関係機関等と連携します。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		父母の会はありませんが、参観時に保護者同士の連携の支援をさせていただいております。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情の窓口を設け、訴えがあった場合には、職員に周知し対応策を考え、改善します。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		法人全体の会報誌は発行しております。
	35 個人情報に十分注意している	○			契約時に個人情報について説明し、承諾書を使用し確認しております。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			1人1人に合わせた意思疎通の方法を摸索し対応しています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後検討していきます。
非常時などに対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれのマニュアルがあり、感染については学校保健法に基づいた書類を作成し、保護者に説明を行っています。感染対策委員会と連携を取り、センター全体として感染対策を行っています。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		不定期に児童、放課後等それぞれに避難訓練を実施していますが、今後は定例化していきます。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部研修等実施の他に、外部の研修にも積極的に参加しております。
	41 どのような場合にやむ得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			センター内で統一された取り決めに基づき、身体拘束の必要な利用児には説明を行い、承諾書を保護者に渡し、確認しています。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	○			アレルギー対応の食事の提供をしております。また勉強会を行い、スタッフへの教育を行っております。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			センター内の共通のインシデントレポートに記入し、自由に閲覧できるように対応しております。医療安全委員会より、インシデントレポートを振り返り、事例検討を行いました。	